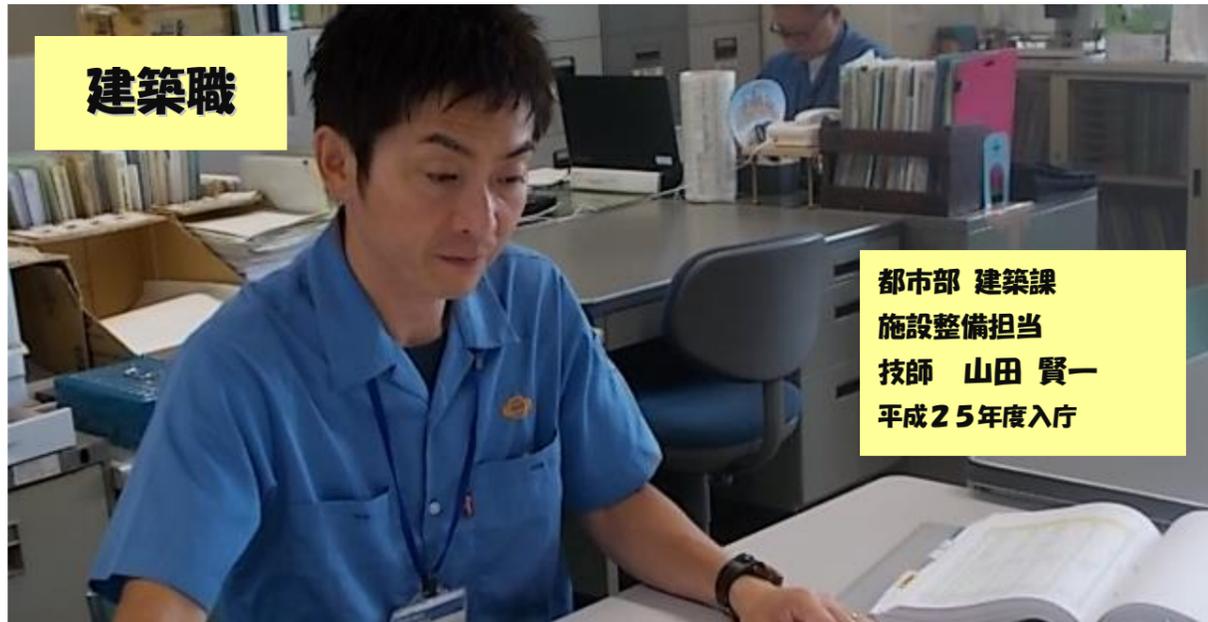


建築職



都市部 建築課
施設整備担当
技師 山田 賢一
平成25年度入庁

■担当業務について

市が保有する公共施設（市役所、消防署、小中学校、文化会館、スポーツセンターなど）の改修工事及び新築工事における建築工事の設計・積算及び工事監理などを行っています。業務にあたっては、施設を管理する担当課から営繕工事の依頼を受け、予算を含めた執行計画を立ててから設計業務及び工事監理業務を行います。各工事の発注者として、市の予算を適正に執行するとともに、市民が利用しやすく、施設管理者が維持管理しやすい公共施設の整備を意識しながら業務に取り組んでいます。

■民間企業を経て、転職先として公務員の建築職を選んだ理由

前職では、市外の民間企業で建築工事の施工管理（現場監督）の仕事をしていました。施工の仕事は好きでしたが、資格取得を機に、自分の知識と経験を生かし、発注者側の建築職として地元綾瀬に貢献したいと思い志望しました。



神崎遺跡資料館
※工事を担当しました。

ある1週間のスケジュール

月

- ・課内担当打合せ、設計積算業務
- ・定例会議及び現場状況確認（担当している改修工事の現場へ）

火

- ・学校打合せ（校長先生及び教頭先生へ工事の説明）
- ・設計をしている建物の現地調査

水

- ・設計積算業務
- ・国の補助金の所管である防衛省との打合せのため横浜へ出張

木

- ・設計積算業務
- ・定例会議及び現場状況確認（担当している新築工事の現場へ）

金

- ・工事を担当した建物のアフターメンテナンス
- ・完成した工事の完了検査

ある1日のスケジュール

- 8:30 始業、メール等の確認、事務処理
- 9:00 設計図書の作成（図面・積算）
- 10:30 設計事務所との打合せ、設計図面、積算資料の確認
- 12:15 昼食
- 13:00 事務処理
- 13:30 定例会議に出席
工事現場にて、工事業者と打合せ、現場の施工状況確認
- 15:00 工事業者から提出された工事書類の確認
- 16:00 庁内の関係部署との打合せ
- 17:00 事務処理、明日の準備、退庁



積算資料の確認



工事現場の
状況確認



庁内での打合せ

■公務員を選んでよかったと思う点、建築職の魅力だと感じる点

民間企業では、設計・施工などの業務を部分的に担当することが多いと思いますが、綾瀬市の建築職は、予算の確保から設計・積算、工事監理及び維持管理と幅広い業務に携われるため、やりがいと誇りを持って仕事をすることができます。また、工事発注時や工事完了時などの繁忙期はあるものの、民間企業と比較するとワークライフバランスがとりやすいことも魅力の一つです。

■綾瀬市の特徴、魅力だと感じる点

綾瀬市は規模の小さな組織であることもあり、とてもアットホームであるため他部署との連携が取りやすく、良いまちづくりに必要な「職員の一体感」があるのが特長です。また、各部署においても風通しの良い職場が多く、それぞれ担当者の意見にも耳を傾けてもらえるような環境は、綾瀬市の魅力だと思います。

■就職活動中の皆さんに一言

綾瀬市の建築職は平均年齢が若く、活発な意見交換など、活気があるのが特長です。また、様々な研修制度も利用でき、やる気次第で専門知識のスキルアップも可能です。建設業界には、様々な活躍の場があると思いますが、その中でも市役所で建築職に携わりたいという強い思いがあり、綾瀬市の未来のために私達と共に頑張ってくれる方、一緒に働ける日を楽しみにしています。